

平成26年8月25日

8月29日に広島大学はサンパウロ州研究財団（FAPESP）
との間で包括的協力協定を締結します

【教育機能・研究機能】

8月29日、広島大学はサンパウロ州研究財団（FAPESP）との間で包括的協力協定を締結します。

同財団はブラジル・サンパウロ州の学術、科学技術の発展を目的として、サンパウロ州が誇る自然科学・人文社会科学全般に対し支援を行うブラジル最大規模のファンディングエージェンシーです。

今回の協定締結により、本学とサンパウロ州内の大学・学術機関との学術交流の各種事業に対して、同財団から財政的支援が行われることになり、本学が2010年に協定を締結している中南米地域トップクラスの総合大学であるサンパウロ大学との交流に加えて、サンパウロ州とも幅広い学術交流を行っていくこととしています。

世界最大の日系人社会を有し歴史的に近しい関係にあるブラジル・サンパウロ州と広島大学との間の学術交流や人材育成を拡大し、両国に発展をもたらすため、広島大学は貢献していきます。

なお、8月29日に、岡本哲治 理事・副学長が同財団を訪問し、セルソ・ラファール理事長と調印式を行う予定です。

【お問い合わせ先】

教育・国際室国際交流グループ 下田・平野
TEL:082-424-6041/6042
FAX:082-424-6179